

# 梅ヶ島 山の声

～ 梅ヶ島出張所通信 ～

コノハスっくん

## 「第7回有東木夢プロジェクト会議」を開催

ワサビ栽培発祥の地である有東木地区において、砂防事業が地域の活性化に寄与できる施策を、地域と連携して取り組むことを目的に始まった「夢プロジェクト」会議を2月15日に開催しました。会議では平成25年度に着手した杉の木沢砂防堰堤工事の進捗状況報告と本年度の工事概要、今後の計画について説明をさせていただきました。

有東木自治会の皆さんからは今後の事業についてのご意見ご要望を多く頂きました。今後も地域の皆様の声に耳を傾け事業を進めてまいります。



有東木地区と杉の木沢砂防堰堤

工事の進捗状況と今後の計画を説明



H28.2月末現在の杉の木沢砂防堰堤



施工現場より下流を望む

## 工事だより～「ウラの沢流路工工事」

新田地区の「平成27年度安倍川水系ウラの沢流路工工事」は25日現在、施工区間の半分の掘削が完了し、29日から水路の据え付けが始まります。施工現場が狭く、クレーンによる据付けが困難な場所での施工となるため、リフトローラーという据付機械を使用して施工します。リフトローラーは掘削した床付面を移動できるため、工場製作された水路(長さ1m、幅2.5m、高さ約2m)を1基ずつ下流側から往復運搬して据え付けます。今回は約30mを施工しますが、2日間で施工を予定しています。現場条件に適し、工期の短縮にもなる施工機械です。



① 下ろす

② 固定

④ 据付

③ 運搬



## 工事を無事故で迎えるために！

平成8年12月、長野県と新潟県の県境の蒲原沢で大規模な土石流が発生し、下流で施工中の砂防工事現場、河川工事現場の労働者14名の尊い命を奪い、9名が負傷する重大な災害が発生しました。この災害を契機に労働安全衛生規則が改定され、土石流危険河川内での土石流による労働災害の防止に関する規定が盛り込まれました。



梅ヶ島出張所ではこの痛ましい災害の教訓を伝え、砂防工事の安全対策の重要性を共有するため、26日(金)、現在施工中の工事現場、完了した各工事現場の安全対策について事例発表会を開き、厳しい砂防工事現場での経験や、創意工夫をお互いに発表し合い、安全施工技術の向上のための情報交換と意見交換を行いました。

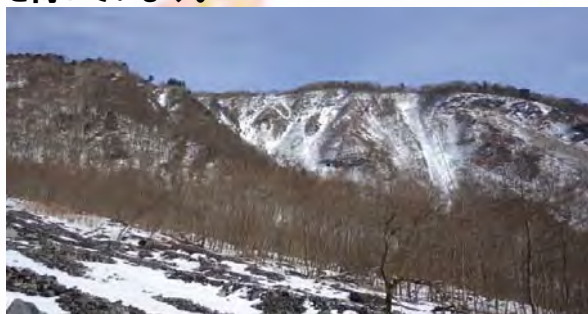


こうした取組は全国の砂防事務所で開催されています。

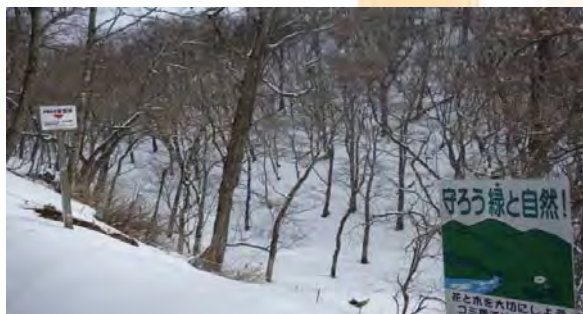
発表会の様子(梅ヶ島出張所にて)

## 2月の安倍奥～安倍峠・大谷崩れ

春から秋には登山客も訪れる大谷崩れ、安倍峠に2月初旬に足を運んでみました。人影もなくひっそりと春の訪れを待っています。



扇の要から東南斜面の大谷山腹工を望む



雪の安倍峠



雪に覆われる大谷棚柵工



安倍峠からの富士山

## 編集後記

出張所がある新田地区は標高720m。市街地と比べ5度ほど気温が低く、立春を過ぎても寒い日が続いていますが安倍奥の梅はこれからが見頃、溪流釣りも解禁間近、少しずつ季節が変わり始めています。

皆様からの情報やご意見を募集します。

Tel:054-269-2003、E-mail:[http://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/05\\_jigyou/02\\_office/toiawase.html](http://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/05_jigyou/02_office/toiawase.html)

